

# 大井まちづくり通信

第7号 平成26年1月発行  
大井まちづくり協議会

## 会長あいさつ

大井まちづくり協議会会長 守屋 博正

明けましておめでとうございます。輝かしい新年をご家族お揃いで迎えられ、心からお慶び申し上げます。

昨年は地球温暖化の影響で、集中的なゲリラ豪雨があり、土石流などの被害が全国各地で発生しました。また、夏は異常気象で大変な猛暑日がつづき、熱中症患者も年々増える傾向にあるようです。

こうした予期しない災害や事故にあったときのために、日頃から人間関係の「つながり」が大切であり、まちづくりの原点と言われています。

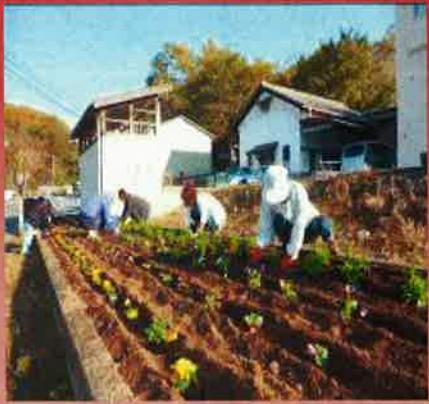
大井まちづくり協議会では、大人同士さらに大人と子供が道端で気軽に「あいさつ」を交わす安全安心地域を目指して、活動の場を広げて参りたいと思います。

本年も皆さま方のご支援ご協力をお願い申し上げ、挨拶といたします。

## ◆・◆平成25年度 活動事例1 花いっぱい事業◆・◆

大井まちづくり協議会では、平成25年度から花いっぱい事業を大井公民館から引き継ぎ、地域に花を咲かせて、潤いとやすらぎの空間を広げる思いで取り組みました。婦人会、老人会などの多くの方々によって、春秋の年2回にわたって植え付けや草取り、水やり等の作業を行い、道行く人々を和ませることが出来ました。参加されました皆様に御礼申し上げます。今後とも、活動が認知されるよう、継続して花を咲かせて参りたいと願っています。

- ・春…マリーゴールド、サルビア、ブルーサルビア
- ・秋…ビオラ、パンジー、なでしこ



## ◆・◆平成25年度 活動事例2 えひめAI-2促進事業◆・◆

えひめAI-2で大井地区の環境浄化を目的に年4回にわたって、愛育委員さんのお世話で、申し込み、培養作製、販売に取り組み毎回30人～40人が参加されています。



しかしながら、家庭排水や農業用水の浄化にはより多くの方に更にご参加をいただき、快適な生活環境を広げて効果を高める必要があります。

えひめAI-2はヨーグルト（乳酸菌）、イースト菌、納豆（納豆菌）、砂糖の4つの食品を原料とする環境浄化微生物資材です。

- ・台所……ヌメリ取り、油汚れ、臭い消しに効果。
- ・浴室……湯垢が簡単に取れ、浴室全体の掃除にも利用できる。
- ・洗濯……油分も分解するので、襟の皮脂汚れもよく落ちる。
- ・植物……1000倍に薄め、液体肥料として使える。野菜や果物の糖度が上がる。

このように、優れたえひめAI-2を一人でも多くの方々に作製、使用をしていただき、大井地区の環境浄化につながればと考えています。

## ◆・◆“たまごかけごはん”出店！◆・◆

昨年、11月3日に開催された大井公民館フェスティバルに、“たまごかけごはん”を出店しました。大井のおいしい水で育ち、天日干しのもちもちと粘りのある“大戸米”、大井の美しい自然環境の中で育ち優れた“たまご”を存分に味わえる“たまごかけごはん”！小さなお子様にも、大人気でした！！

当日は、あいにくの雨のため屋内での出店となりましたが、おやじの料理教室の皆様、栄養委員さんのご協力をいただきお昼過ぎには完売することができました。ご協力いただきありがとうございました。



✿ご協力ありがとうございました✿

## ◆・◆・第2回「議会報告会」開催◆・◆

笠岡市議会は、第2回議会報告会を昨年7月22日～8月4日にかけて市内17地区で行いましたが、大井地区では7月28日に大井公民館にて開催しました。

天野喜一郎議員、斎藤重雄議員、坂本公明議員、藤井義明議員、斎藤一信議員の5名の議員から平成25年度の予算内容、審査について説明がありました。

40名の地区的皆様のご参加を頂き、議会、市政に対する質問や要望が投げかけられました。笠岡市議会は、市民に開かれた議会を目指し、このような報告会を毎年開催するよう予定していますので、ぜひご参加下さいますようお願いいたします。



## ◆・◆ミニ通信◆・◆

大井まちづくり協議会は、住民の皆様にさらに理解を深めていただきたく、改め、まちづくりについて説明させていただきます。

### ○市民と行政の協働によるまちづくり○

現在、少子高齢化や核家族の進展などで、今後、地区内での住民相互の関わりが希薄になってきており、地域内の課題の解決が困難になる恐れがあります。

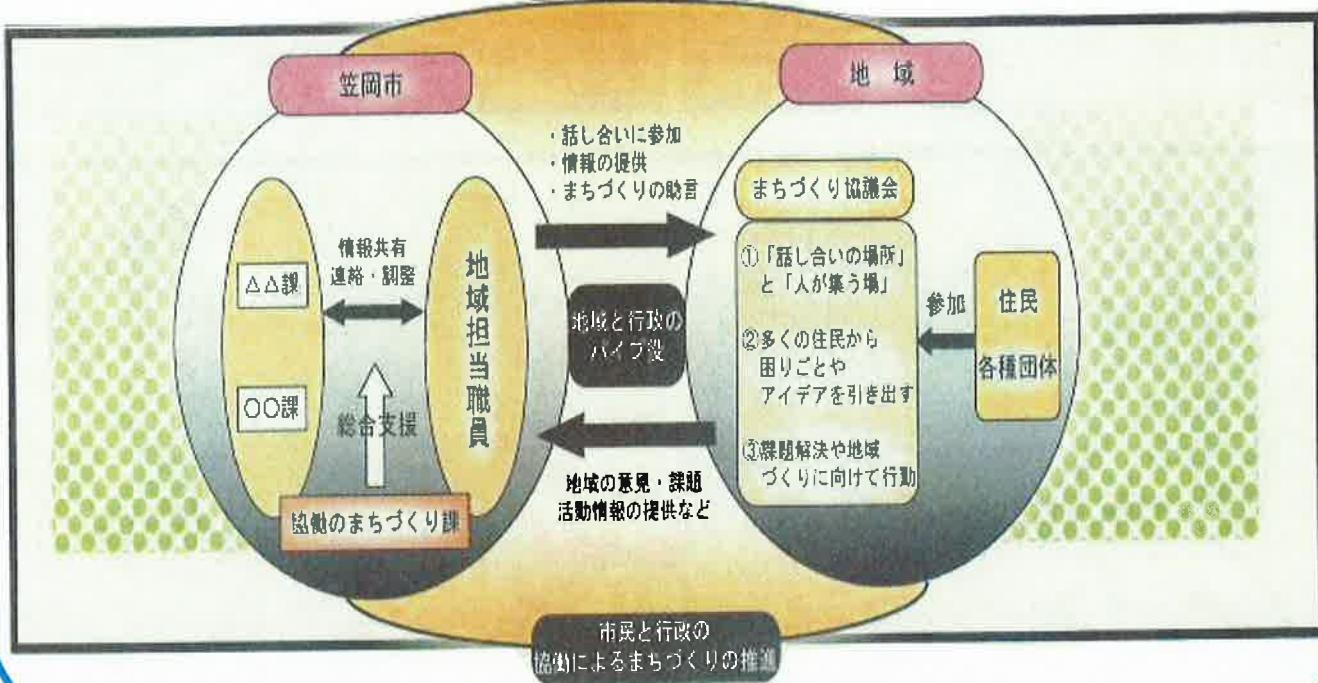
そのため、笠岡市では、地域住民を中心となり、地域内に住民一人ひとりの英知を結集させる組織「まちづくり協議会」を設立し、地域課題等に対応できる体制づくりを進めてきました。

行政と地域住民と一緒に考え相談し、取り組むことができれば効果的であり、それぞれの地域の実状にあった、きめ細やかな対応が可能になります。

笠岡市では、各まちづくり協議会に地域担当職員を配置し、地域と行政のパイプ役となり、地域の皆様が主体となったまちづくりを支援し、協働によるまちづくりが、より推進するよう活動しています。



## ◆まちづくりのしくみ◆



まちづくり協議会は、地域住民の個々の意見が反映されるような、「話し合いの場所」と「人が集まる場」であり、多くの住民から困りごとやアイデアを出していただき、課題解決や地域づくりに向け行動する組織です。

地域の困っていることを解決し、良いところを残し、よりよい地域にしたい…そのような思いを地域の皆様と笠岡市が力を合わせて実現しようとしています。

私たち、地域の一人ひとりができることから行動し、力をあわせれば、可能性は無限にあり、すばらしい地域づくりができると考えています。

